



**08V31-XLN -KOSO
-XLNB-KOSO**

ODYSSEY HID FOG LIGHT

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

〔適応車種〕 ODYSSEY RB 3、4

(-XLN-KOSO) タイプ L / M (100、110) / Mファインスピリット / M・S

(-XLNB-KOSO) タイプ Mエアロパッケージ / Mファインスピリットエアロパッケージ / Absolute

3. 本製品は、無限フロント エアロ バンパーにのみ装着可能です。
4. M、Lのコンフォートビューパッケージ装備車は別途Honda純正用品のスイッチ (08V31-SLE-0M0-35) のご用意が必要です。
5. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
6. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00~17:00 (土日・祝日は除く)】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

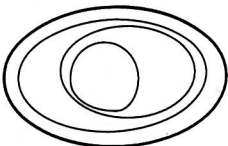
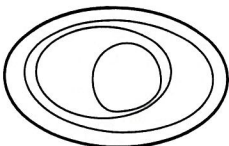
お客様へ

1. フォグライトが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。フォグライトに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
4. フォグライトの光軸が適正位置でない場合、他の車両に幻惑を与え、事故を誘発させる原因になります。正しい光軸でご使用ください。
5. フォグライトの点灯時及び消灯直後はレンズ面が高温になるため、絶対に触らないでください。ヤケドする恐れがあります。
6. 本製品の取り付け、バルブ交換、修理の際は必ず自動車電装部品取扱の専門店や整備工場にて行ってください。お求め頂いたお客様による取り付け、バルブ交換、修理、分解等は絶対に行わないでください。
7. バルブ交換の際には弊社指定のバルブをご使用ください。
8. 本書の注意事項を守らずに発生した不具合・事故については弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。

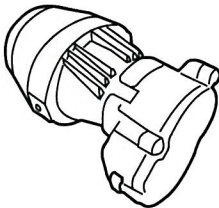
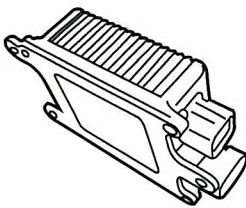
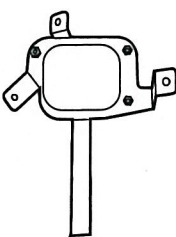
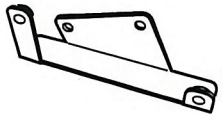
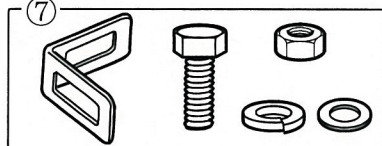
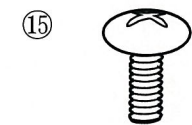
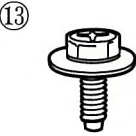
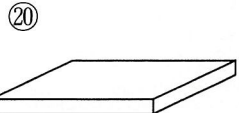
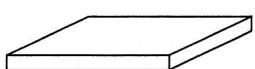
【構成部品表 08V31-XLN-KOSO】

※本製品は33900-XLN-0000と08V31-XLN-0000の2つの製品から構成されます。

【33900-XLN-0000】

No.	PARTS NAME.	QTY.	①	②
①	ガーニッシュ R	1		
②	ガーニッシュ L	1		

【08V31-XLN-0000】

No.	PARTS NAME.	QTY.	①	②
①	HIDフォグライト	2		
②	バラスト	2		
③	フォグブラケットA R/L	各1		
④	フォグブラケットB	2		
⑤	フォグブラケットC R/L	各1		
⑥	バラストブラケットR/L	各1		
⑦	L字金具セット	1		
⑧	フォグライトスイッチ	1		
⑨	HIDフォグハーネス	1		
⑩	スイッチハーネス	1		
⑪	リレー	2		
⑫	ワッシャーボルトM6	10		
⑬	ワッシャーボルトM5	4		
⑭	菊座ワッシャー	4		
⑮	トラスボルトM6	6		
⑯	トラスボルトM5	6		
⑰	フランジナットM6	6		
⑱	フランジナットM5	6		
⑲	タイラップ	18		
⑳	クッションテープ	1		

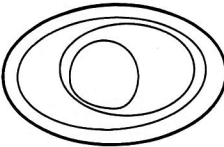
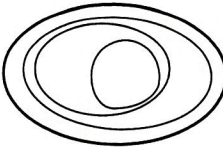
【必要工具】

・ドライバ + ・レンチ10mm・8mm ・ドリルφ3・φ6 ・エアソー
 ・ニッパー ・カッター ・プライヤー ・ビニールテープ

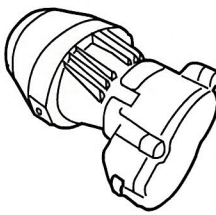
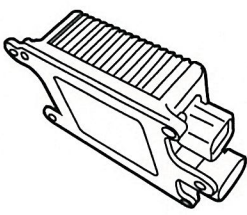
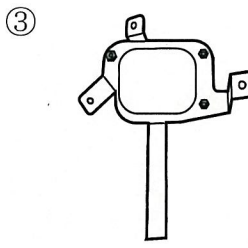
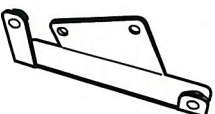
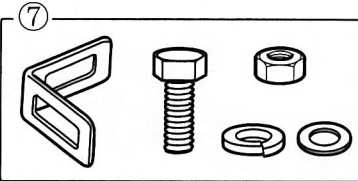
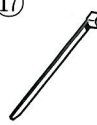
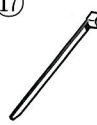
【構成部品表 08V31-XLNB-KOSO】

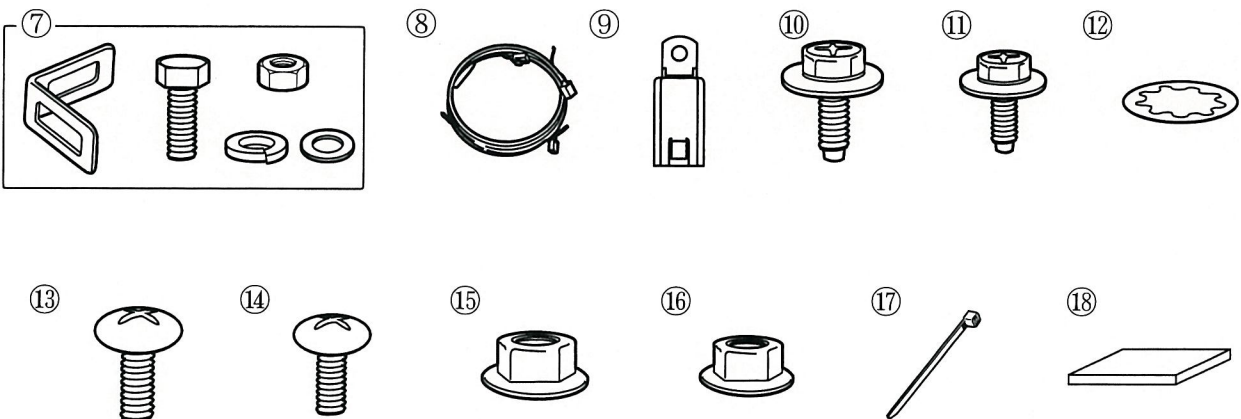
※本製品は33900-XLN-0000と08V31-XLNB-0000の2つの製品から構成されます。

【33900-XLN-0000】

No.	PARTS NAME.	QTY.	①	②
①	ガーニッシュ R	1		
②	ガーニッシュ L	1		

【08V31-XLNB-0000】

No.	PARTS NAME.	QTY.	①	②
①	HIDフォグライト	2		
②	バラスト	2		
③	フォグブラケットA R/L	各1		
④	フォグブラケットB	2		
⑤	フォグブラケットC R/L	各1		
⑥	バラストブラケットR/L	各1		
⑦	L字金具セット	1		
⑧	HIDフォグハーネス	1		
⑨	リレー	2		
⑩	ワッシャーボルトM6	10		
⑪	ワッシャーボルトM5	4		
⑫	菊座ワッシャー	4		
⑬	トラスボルトM6	6		
⑭	トラスボルトM5	6		
⑮	フランジナットM6	6		
⑯	フランジナットM5	6		
⑰	タイラップ	14		
⑱	クッションテープ	1		



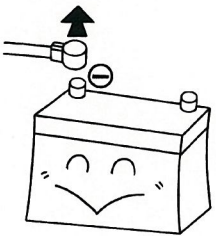
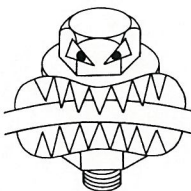
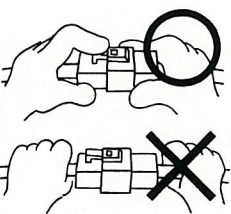
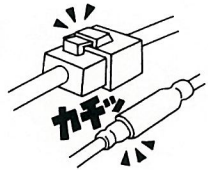
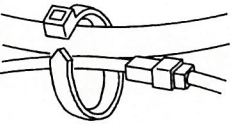
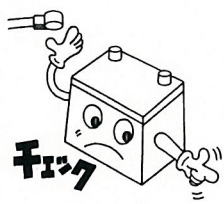
【必要工具】

- ・ドライバ +
- ・レンチ10mm・8mm
- ・ドリルφ3・φ6
- ・エアソー
- ・ニッパー
- ・カッター
- ・プライヤー
- ・ビニールテープ

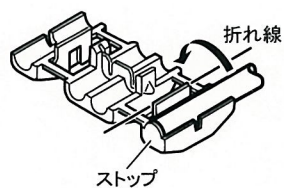
I. 取り付け上の注意事項

※取り付け作業を安全かつ確実にを行う為に必ずこの注意事項はお守りください。

- ①作業を始める前に注意事項をよくお読みになり、十分理解した上で、正しい取り付けを行ってください。
- ②本書記載事項を守らなかった為に発生した不具合は、クレームの対象外となります。

 ショート事故防止のため必ずバッテリーの一端子を外してください。	 裏側のハーネスを引っ掛けたり、咬み込んでボルト・ナットを付けないでください。
 ハーネスは強く引っ張らないでください。カプラ外れや断線の原因になります。	 ハーネスを引っ張らず、カプラ本体を持って必ずロックをしてください。
 カプラやターミナル端子は確実に接続してください。	 ハーネスはブラブラしないよう、タイラップやビニールテープ等で固定してください。
 バッテリーの一端子を接続する前に、もう一度取り付けや配線に誤りが無いか確認してください。	 作動確認を行うときは車両のランプ、ワイパー等の電装部品が正常に作動するか確認してください。

スナップロックコネクタの結線方法



ハーネス側線を図のストップに突き当て、矢印の方にたたみ返し、プライヤーで、ロックが掛かるまで締付けます。



車両側ハーネスを通し、矢印の方にたたみ重ね、プライヤーで、ロックが掛かるまで締付けます。

II. H I D フォグライトの取り付け

《注意》・H I D フォグライト及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

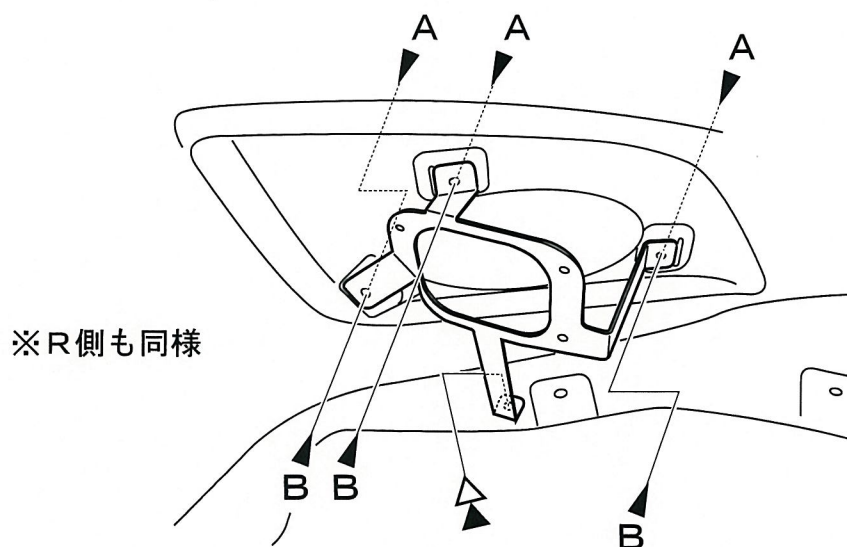
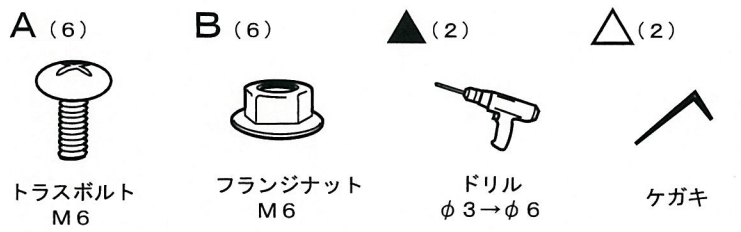
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

・作業は左右同様にこ。

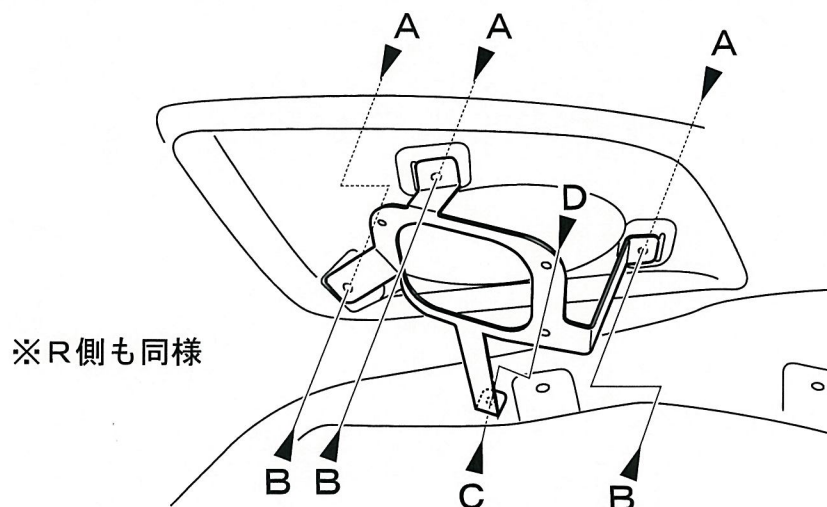
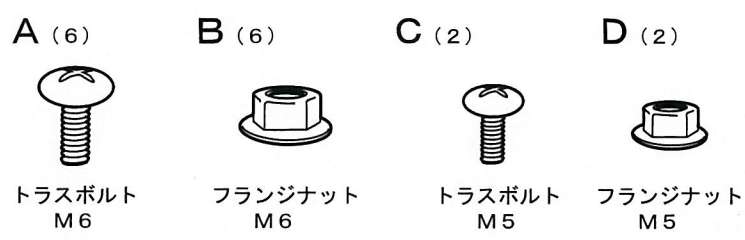
①フロント エアロ バンパーにフォグブラケットAを仮止めする。

②ブラケット下側の留め点の穴位置をケガキ棒等でマーキングする。

一旦ブラケットを取り外し、 $\phi 3 \rightarrow \phi 6$ の穴を開ける。



③穴あけ後、トラスボルト(A)、(C)、フランジナット (B)、(D) でブラケットを固定する。



④H I DフォグライトにブラケットB・Cをワッシャーボルト、菊座ワッシャーで取り付け。

E (4)

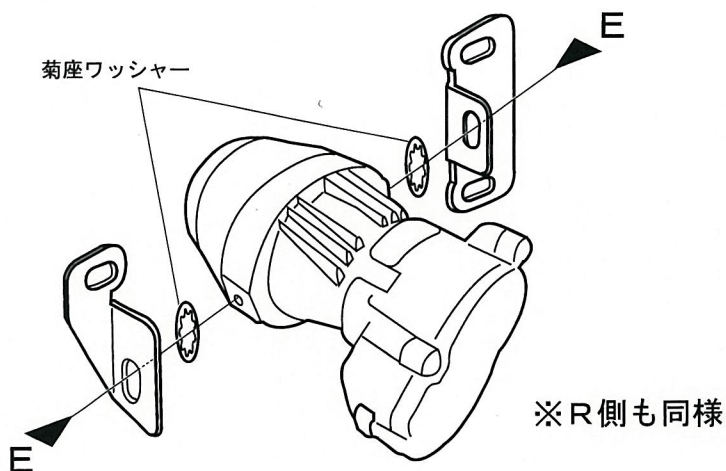
F (4)



ワッシャーボルト
M5

菊座ワッシャー

ブラケットB・Cは長穴になっており、光軸調整後ガーニッシュの位置に合わせて上下位置の調整を行ってください。



⑤ブラケットにH I Dフォグライトをワッシャーボルトで取り付け。

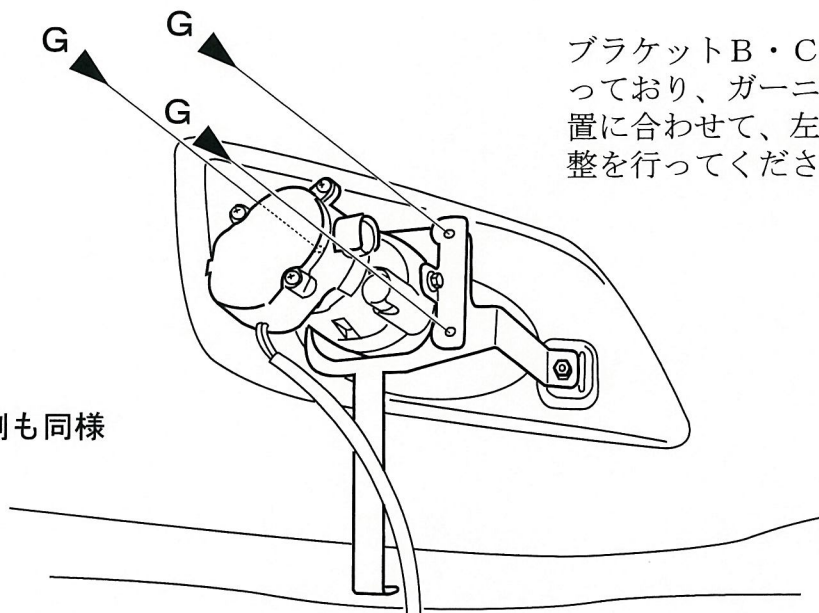
G (6)



ワッシャーボルト
M6

ブラケットB・Cは長穴になっており、ガーニッシュの位置に合わせて、左右位置の調整を行ってください。

※R側も同様

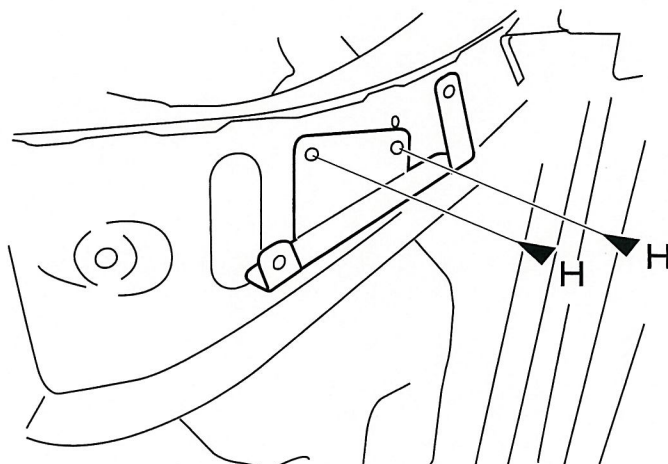


⑥フレーム(フロントロアエクステンション)にバラスト用のブラケットをワッシャーボルトで取り付け。

H (4)



ワッシャーボルト
M6



⑦ バラスト用ブラケットにトラスボルトとフランジナットで取り付ける。

I (4)



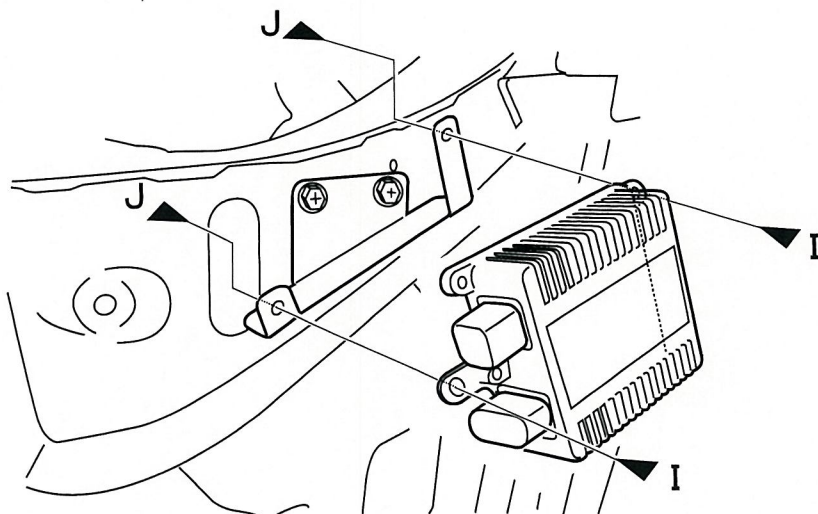
トラスボルト
M5

J (4)



フランジナット
M5

※R側も同様



Ⅲ. フォグライトガーニッシュの取り付け

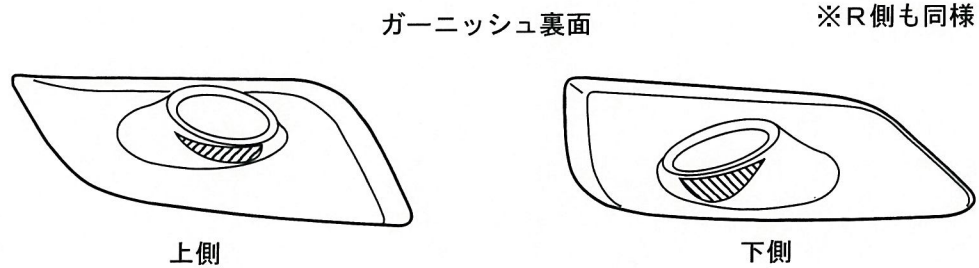
《注意》・フォグライトガーニッシュ及びバンパーに傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

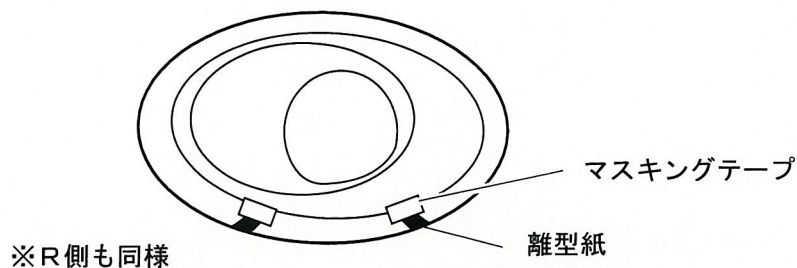
・作業は左右同様にを行うこと。

①フロント エアロ バンパーを取り外し、純正フォグライト用ガーニッシュを外す。

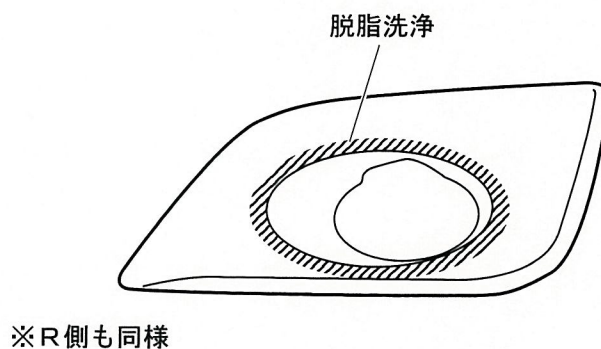
②純正フォグライト用ガーニッシュのマイクロジョイントに合わせ型紙を貼り、斜線部およびマイクロジョイントをカットする。



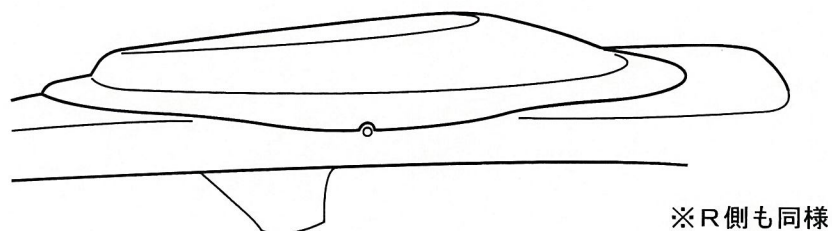
③HIDフォグライト用ガーニッシュの離型紙を50mmほど剥がし、表に折り返しマスキングテープで固定する。



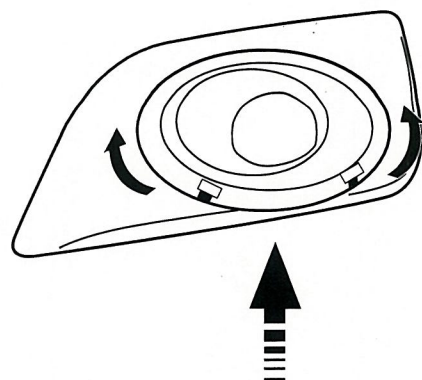
④下図斜線部を脱脂洗浄する。



⑤純正フォグライト用ガーニッシュの穴と、HIDフォグライト用ガーニッシュの切り欠きを合わせるように固定する。



⑥下から上に押し付けながら離型紙を矢印の方向に剥がし、圧着する。

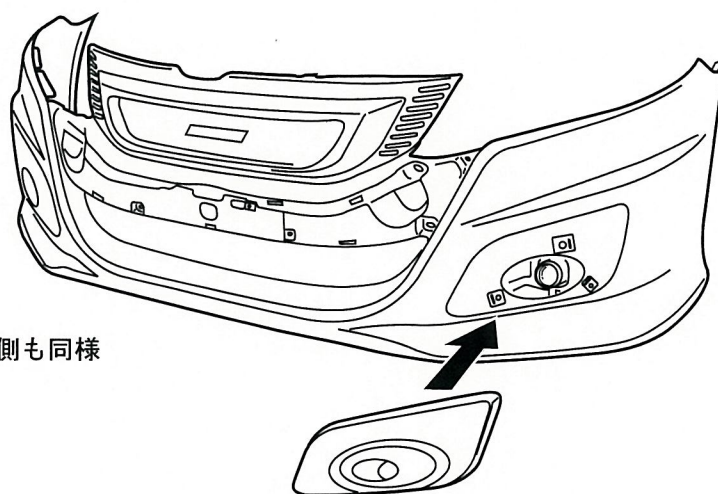


※R側も同様

※両面テープの圧着は十分に行うこと。

圧着不足はフォグライトガーニッシュの浮き剥がれの原因になります。

⑦張り合わせたフォグライト ガーニッシュをフロント エアロ バンパーに貼り付ける。
(フロント エアロ バンパーの取説参照)



※R側も同様

IV. H I D フォグハーネスの配策

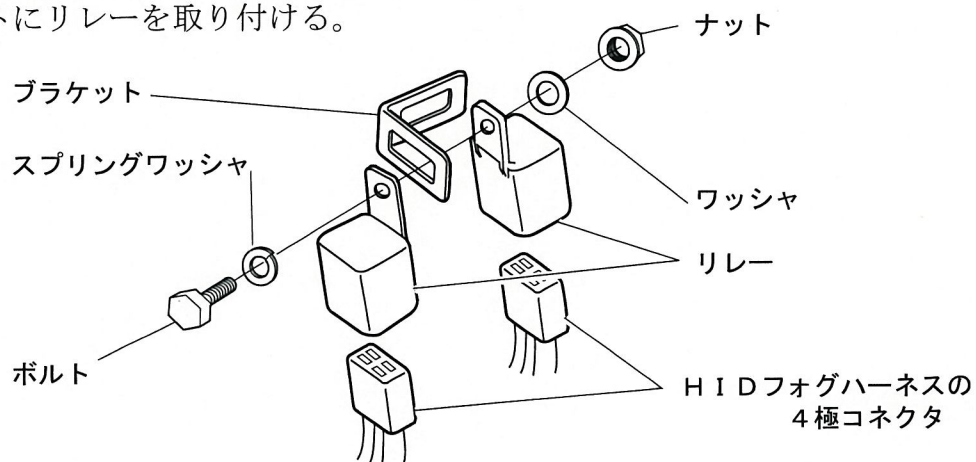
《注意》・ハーネスおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

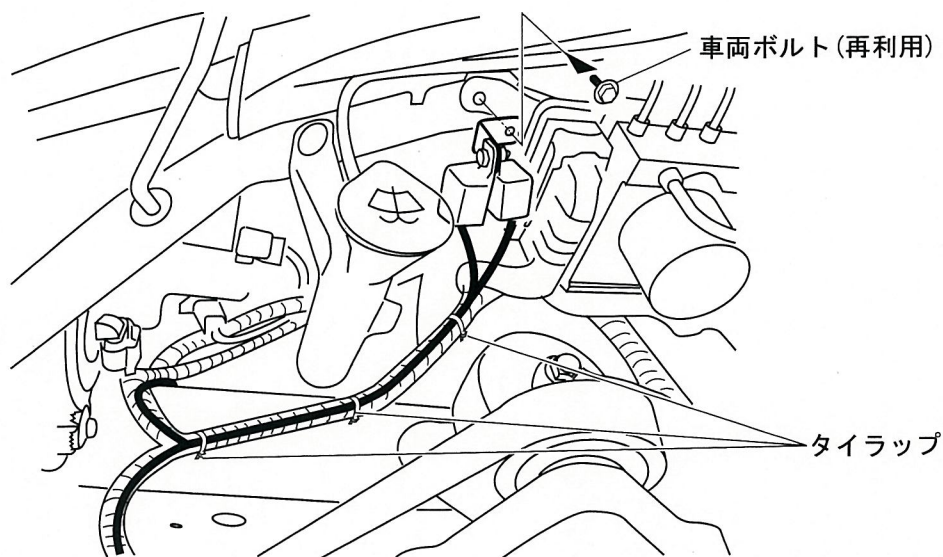
・作業は左右同様にを行うこと。

①バッテリーの一端子を外し、3分間以上放置する。

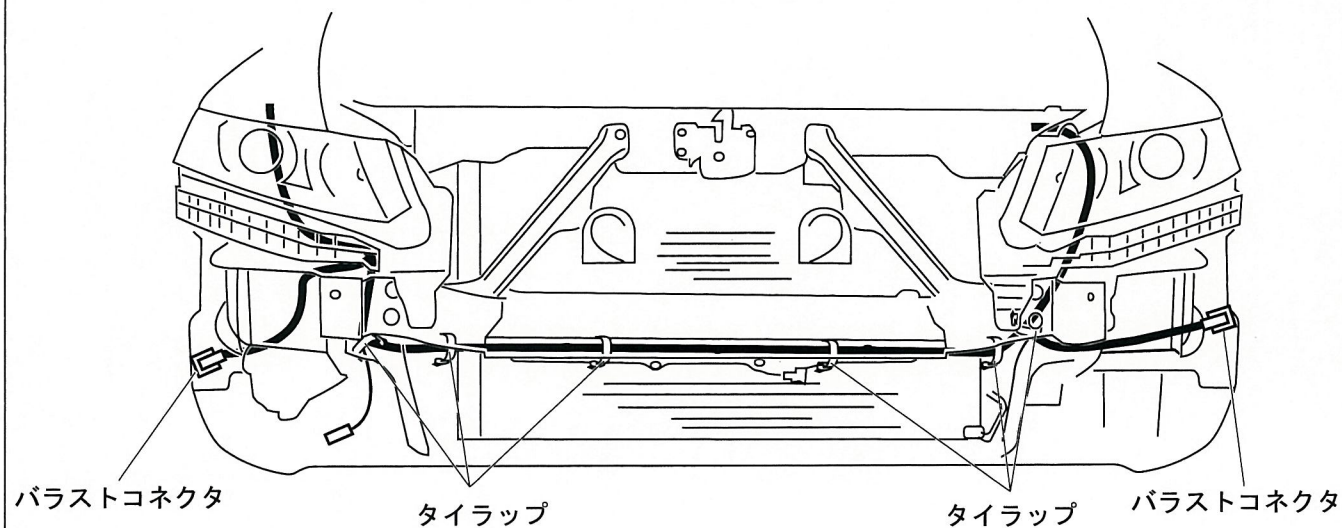
②L字金具セットにリレーを取り付ける。



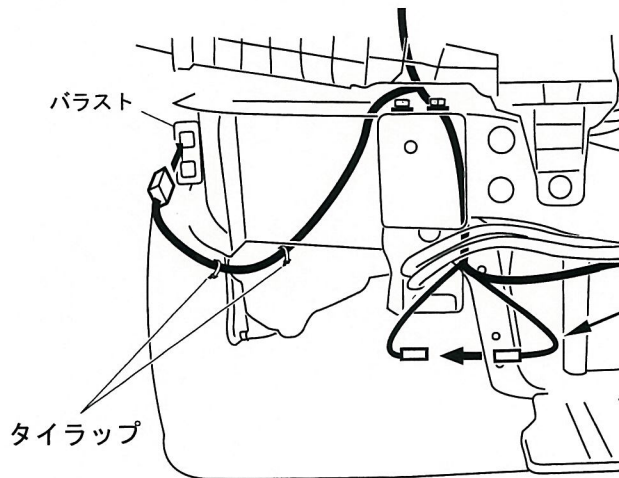
③L字金具セットに取り付けたリレーを車両ボルトにて車両ブラケットと共締めする。



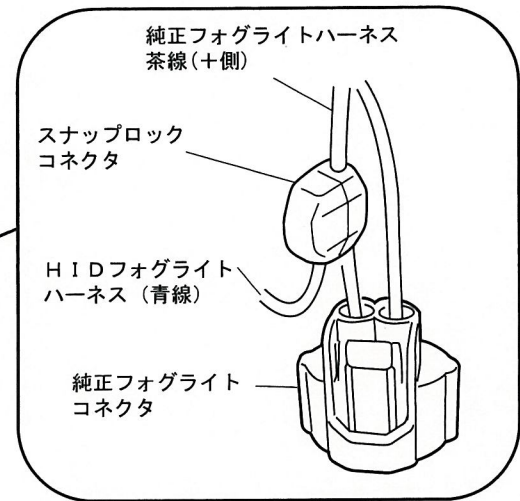
④H I D フォグハーネスをリレーに接続し、車両ハーネスに沿わせて右ライト裏を通し、バンパービームの下から左右バラスト付近まで配策し、車両ハーネスにタイラップで固定する。



- ⑤純正フォグライト装着車は純正フォグライト用コネクタの茶線(+側)にH I Dフォグハーネスの青線をスナップロックコネクタで接続する。
純正フォグライト非装着車は貫通コネクタ(茶色)にH I Dフォグハーネスの1極コネクタ(茶色)を接続し、タイラップで車両ハーネスに固定する。

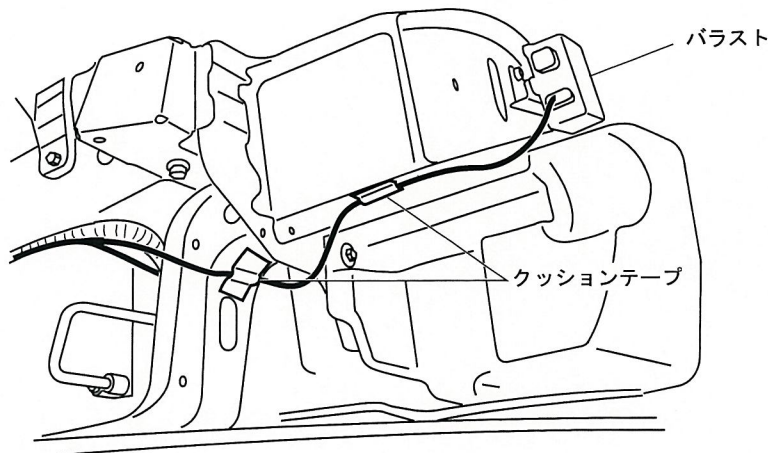


純正フォグライト非装着車



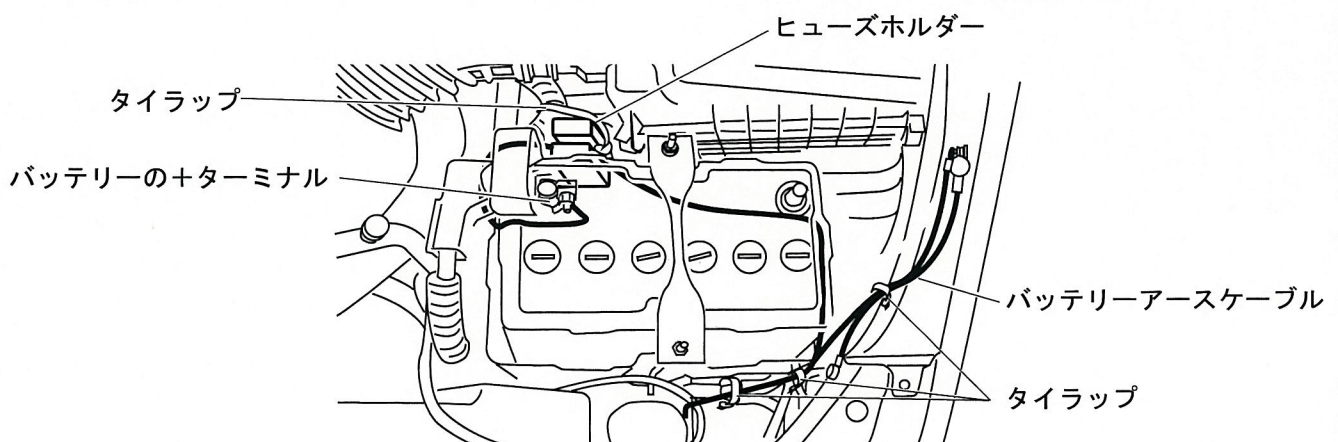
純正フォグライト装着車

- ⑥H I Dフォグハーネスの左側バラスト用ハーネスをフレーム(フロントロアエクステンション)下面にクッションテープ(1枚を半分に切断)で貼り付け、2極コネクタをバラストに接続する。



- ⑦H I Dフォグハーネスのヒューズホルダー付のハーネスをバッテリーの+ターミナルへ共締めし、ヒューズホルダーを車両ハーネスにタイラップで固定する。

- ⑧H I Dフォグハーネスのヒューズホルダーなしのハーネスをバッテリーアースケーブルに共締めし、タイラップで車両ハーネス及びバッテリーアースケーブルに固定する。

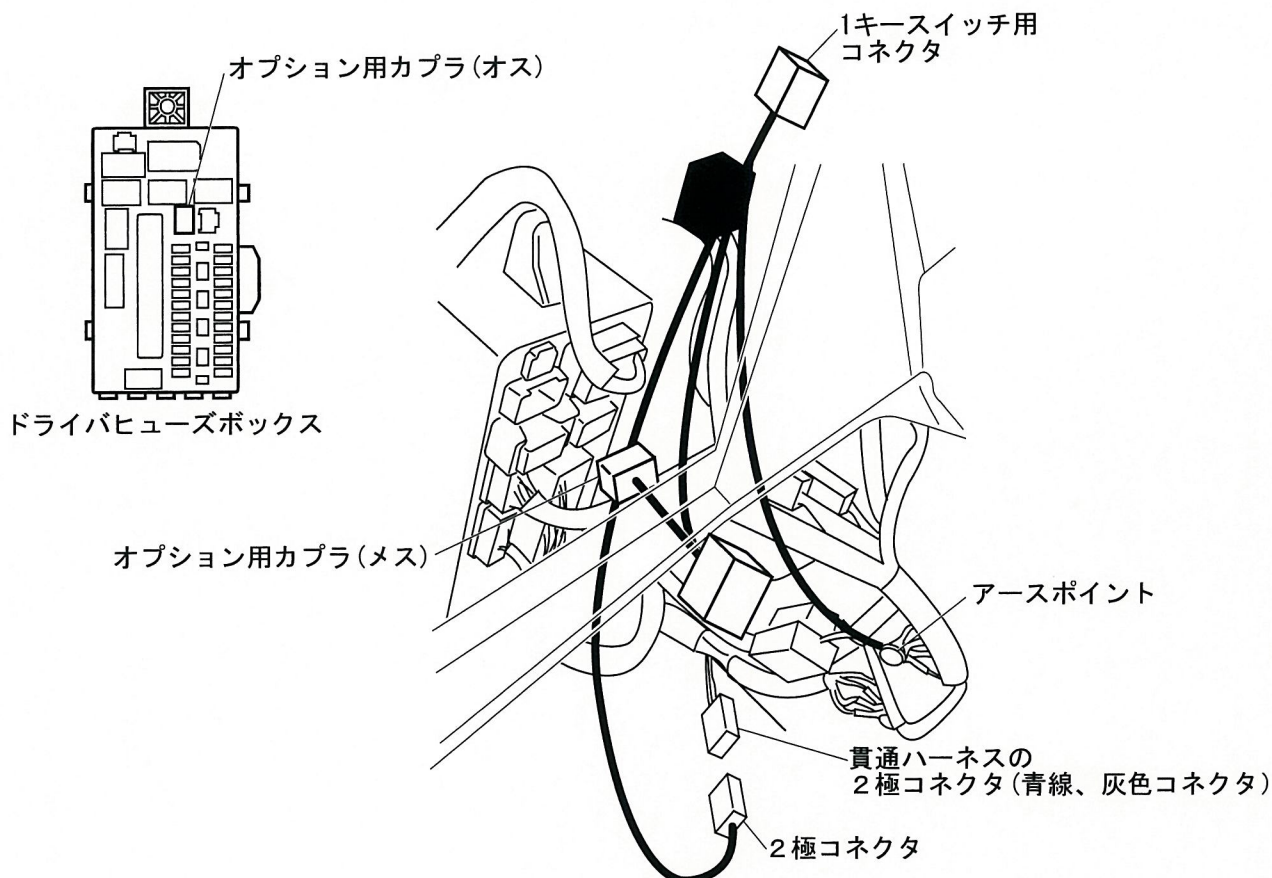


V-1. スイッチハーネスの配策【08V31-XLN-K0S0 コンフォートビューパッケージ非装備車】

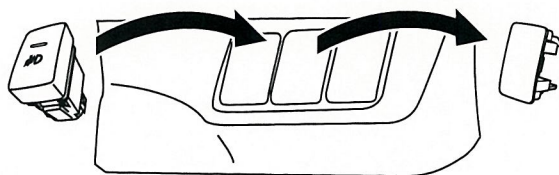
《注意》・ハーネスおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

- ①車両からフロントサイドインナーガーニッシュ、カウルサイドライニングR、ドライバーロアカバー、ドライバアウタパネルを取り外す。(サービスマニュアル参照)
- ②スイッチハーネスのオプション用コネクタ(メス)をドライバヒューズボックスのオプション用コネクタ(オス)へ、クワガタ端子をアースポイントへ、2極コネクタを貫通ハーネスの2極コネクタ(青線、灰色コネクタ)へそれぞれ接続する。
- ③スイッチハーネスを車両ハーネスにタイラップで要所に固定する。



- ④ドライバアウタパネルからスイッチホールリッドを取外し、同梱のフォグライトスイッチを取付ける。(サービスマニュアル参照)



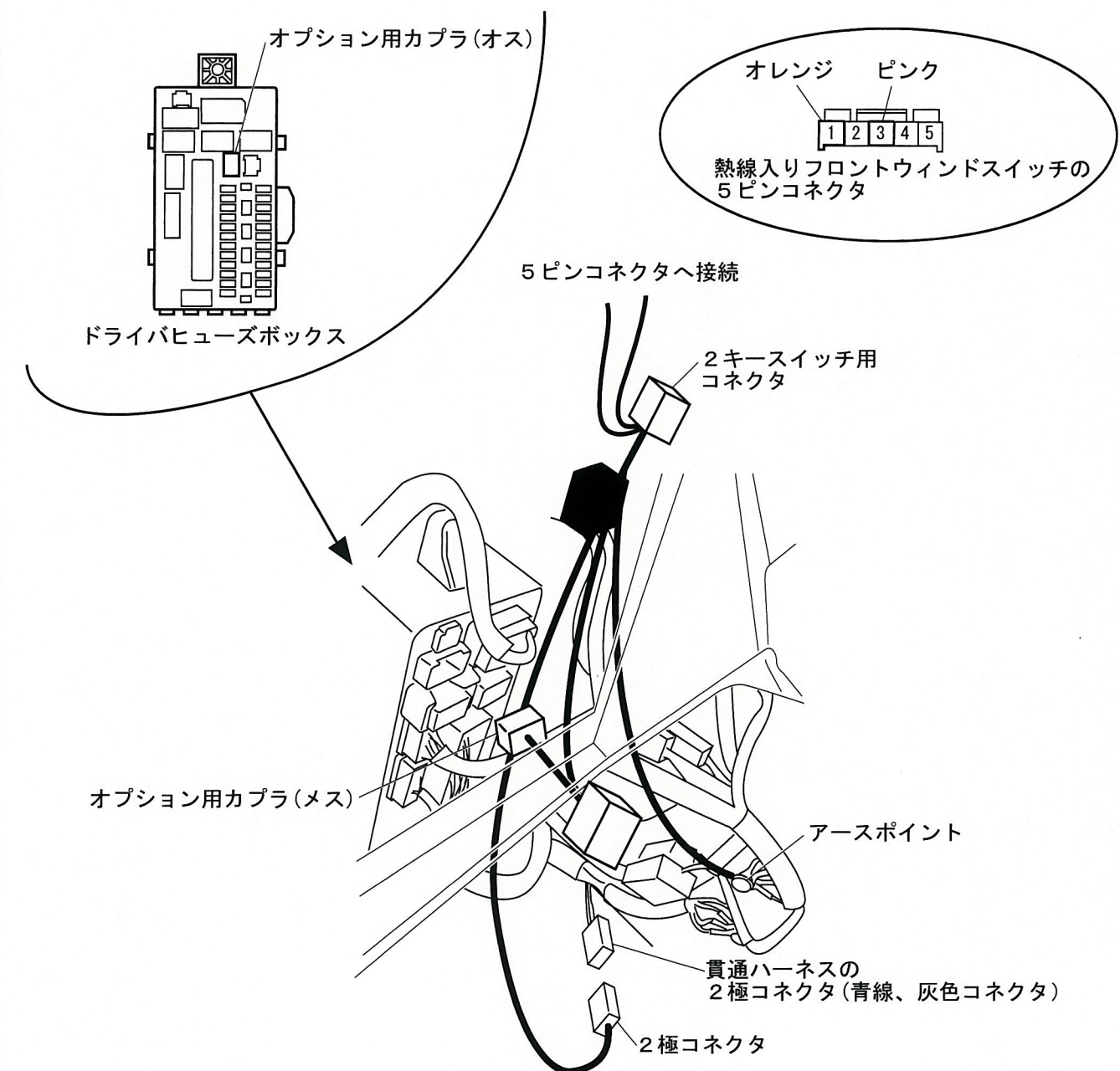
- ⑤1 キースイッチ用コネクタをフォグライトスイッチに接続し、ドライバアウタパネルを車両に戻す。(サービスマニュアル参照)
- ⑥取外したパーツを元に戻す。(サービスマニュアル参照)

V-2. スイッチハーネスの配策【08V31-XLN-K0S0 コンフォートビューパッケージ装備車】

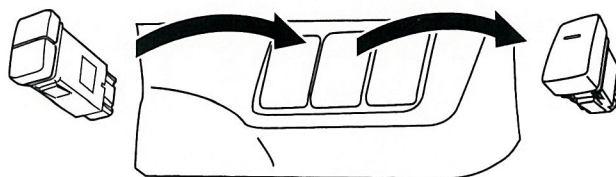
《注意》・ハーネスおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

- ①車両からフロントサイドインナーガーニッシュ、カウルサイドライニングR、ドライバーロアカバー、ドライバアウタパネルを取り外す。(サービスマニュアル参照)
- ②スイッチハーネスにビニールテープで固定されている2キースイッチ用コネクタを出し、1キー用コネクタを同様にビニールテープで固定する。
- ③2キー用コネクタから出ているオレンジの線を熱線入りフロントウィンドウスイッチハーネスの5ピンコネクタのオレンジの線(1番)にスナップロックコネクタで接続する。
- ④2キー用コネクタから出ているピンクの線を熱線入りフロントウィンドウスイッチの5ピンコネクタのピンクの線(3番)にスナップロックコネクタで接続する。
- ⑤スイッチハーネスのオプション用コネクタ(メス)をドライバヒューズボックスのオプション用コネクタ(オス)へ、クワガタ端子をアースポイントへ、2極コネクタを貫通ハーネスの2極コネクタ(青線、灰色コネクタ)へそれぞれ接続する。
- ⑥スイッチハーネスを車両ハーネスにタイラップで固定する。



- ⑦ ドライバウタパネルから熱線入りフロントウィンドスイッチを取外し、別売の2キースイッチ(08V31-SLE-0M0-35)を取付ける。(サービスマニュアル参照)

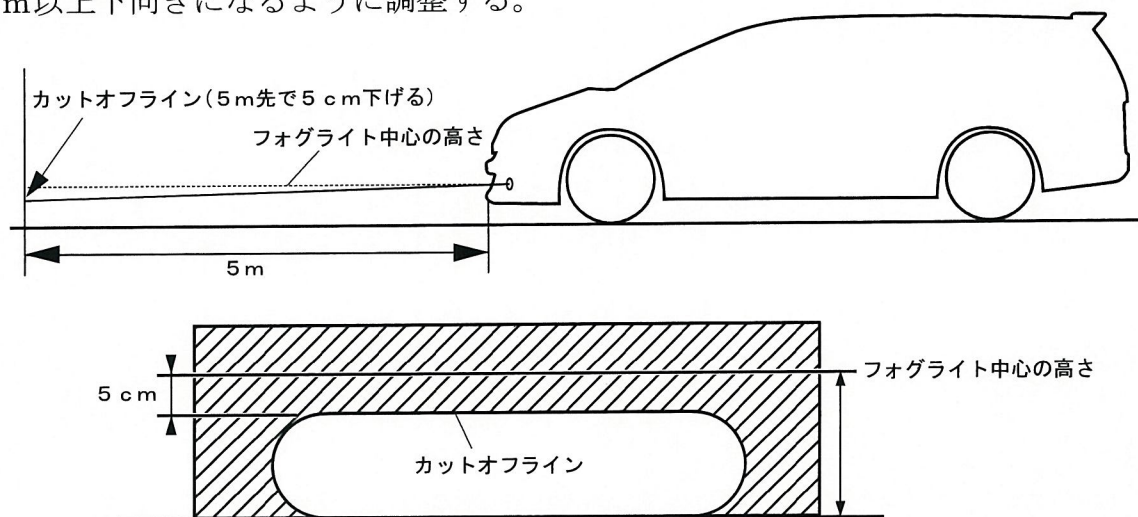


- ⑧ 2キースイッチ用コネクタを2キースイッチに接続し、ドライバウタパネルを車両に戻す。(サービスマニュアル参照)

- ⑨ 各部の取外したパーツを車両に戻す。(サービスマニュアル参照)

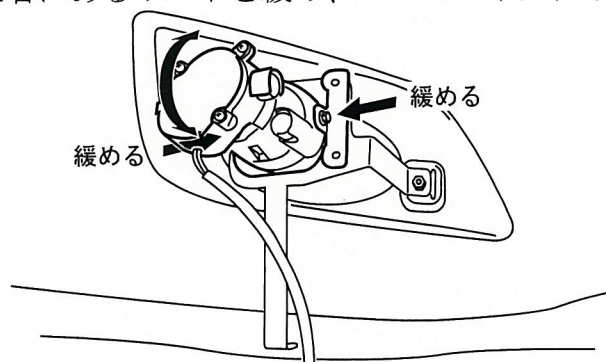
VI. 点灯確認及び光軸調整

- ①スモールライト及びフォグライトスイッチがOFFであることを確認し、バッテリーの⊖端子を接続する。
- ②平坦な場所に車両を移動し、タイヤの空気圧を指定値に調整する。
- ③スモールライトを点灯後、フォグライトスイッチをONにしHIDフォグライトの点灯を確認する。
- ④HIDフォグライトの中心の高さを計測し、カットオフライン(照射範囲の上位置)が5 m先で5 cm以上下向きになるように調整する。

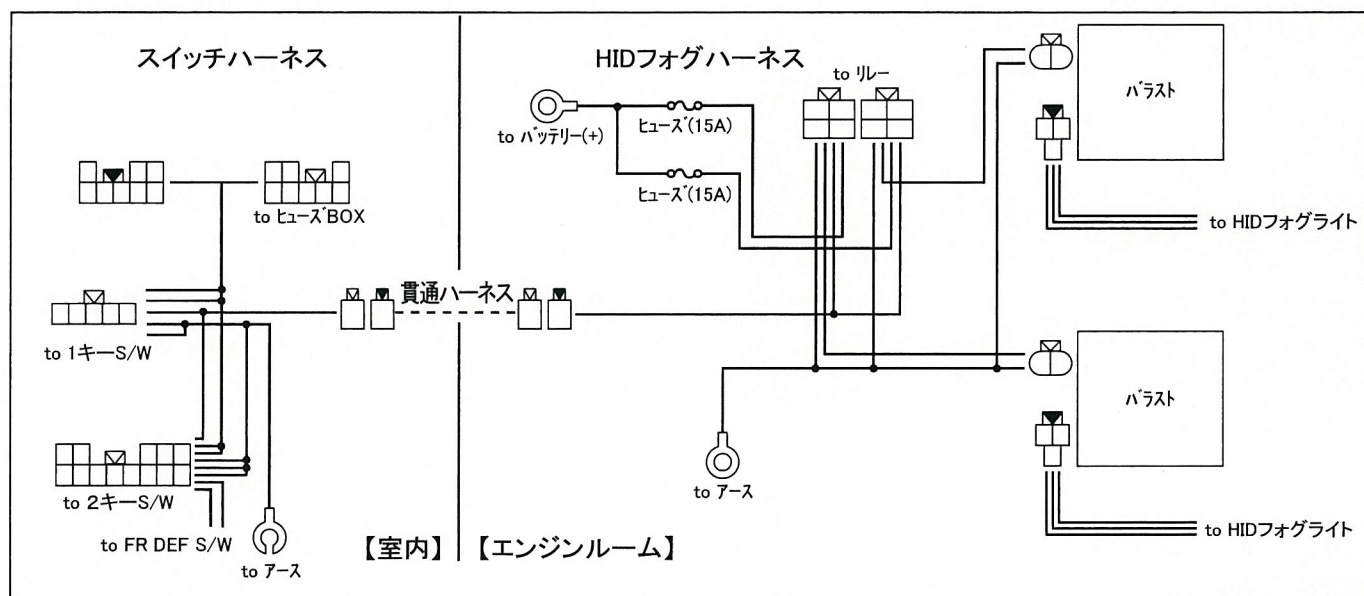


※光軸の調整方法

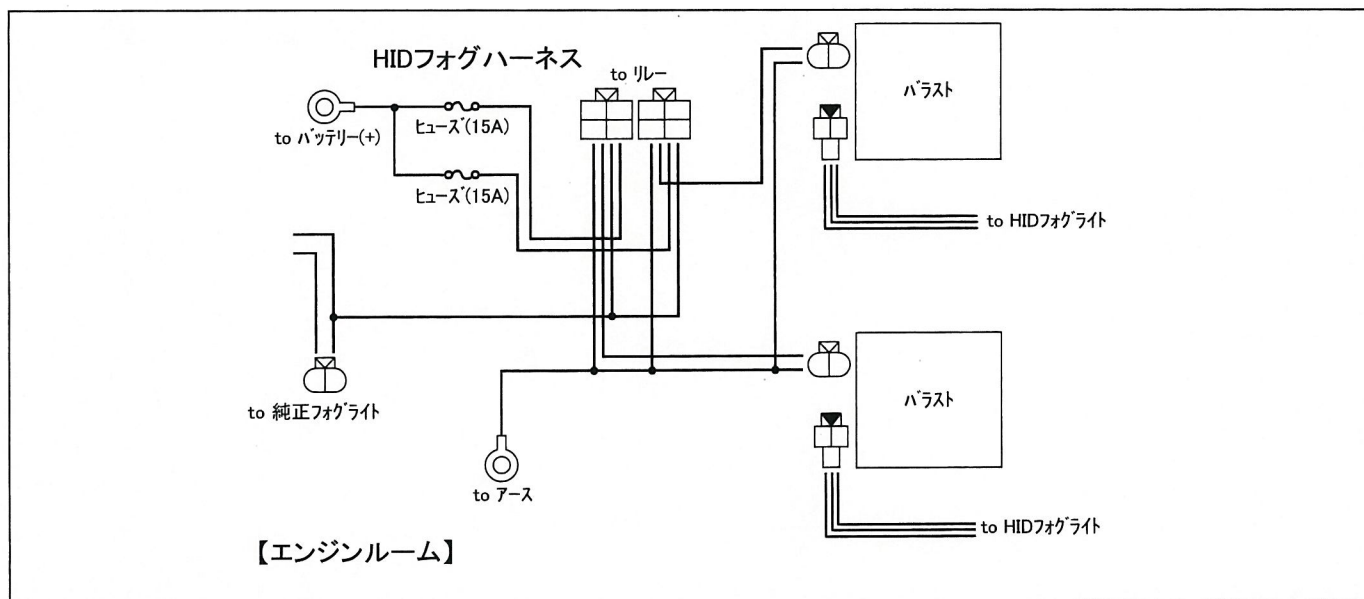
HIDフォグライトの左右にあるボルトを緩め、HIDフォグライトを上下させ調整する。



VII-1. 回路図 【08V31-XLN-K0S0】



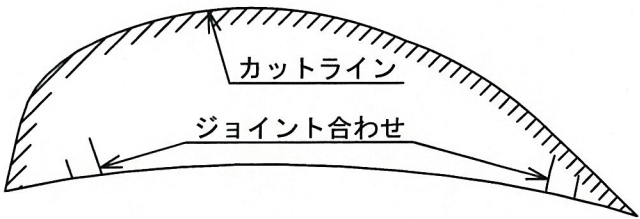
VII-2. 回路図【08V31-XLNB-K0S0】



オデッセイHIDフォグライト フォグガーニッシュカット用型紙

〈注意〉 型紙を切り取る際、刃物で怪我をしないように注意して作業すること。

上側用



下側用

